

平成29年度 子ども議会の提案について

進捗状況  
 ◎実施(実施見込み) ○実施予定  
 ☆実施しない ◇その他

番号	グループ	提案・質問内容	答弁担当局	担当課	進捗状況	実施内容
1	① 学校を魅力的なものにしていこう	・使用されていない教室の活用について	教育委員会	企画課	◇	学校と地域のつながりを深めることは、地域全体での学校づくりや児童生徒の成長のためにも大切です。そのために、学校生活に無理なく空き教室等を有効に使えるかを、学校でまずは話し合っていたいただきたいと思います。
2		・大賀ハスを各学校で育てる取組について	都市局	公園緑地部緑政課	◎	モデル校として提案校(7校)へ大賀ハスの分根を実施しました。また、来年度も希望する学校(5校)へ大賀ハスの分根を実施します。
3	② 公共の施設を魅力的なものにしていこう	・図書館、図書室を使いやすくする取組について	教育委員会	生涯学習振興課 中央図書館	◇	子ども達のコーナーには、ひらがなや振り仮名、イラスト等を使っておりますが、さらにわかりやすい表示を検討しています。また、障害を持つ方にとっても見やすいように、ご意見を参考に表示方法等について検討します。
4		・図書館、図書室での子ども向けイベントの提案について			◇	子ども達の提案等を参考にしながら、イベントの企画やPR方法の工夫について検討していきます。
5		・図書館、図書室の情報を広く周知させる取組について			○	図書館や図書室の情報をポスターやホームページ等で周知しております。引き続き、子ども達にとって魅力ある図書館づくりを進めていきます。
6	③ 安全に安心して暮らせる街にしていこう	・誰にでもわかる避難場所を示す看板の設置について	総務局	防災対策課	◎	平成29年度に全指定緊急避難場所・指定避難所表示看板を全国的に標準化された図記号、災害の種別ごとに避難可否(○×)、4か国語を標記した表示板に更新しました。
7		・夜の避難訓練や障害者の方々の避難を手助けする取組について			◎	夜、体育館などに宿泊する避難訓練や障害者の方々の避難を手助けする取組は、いくつかの避難所運営委員会や自治会などで実際に行われています。そのような取り組みをさらに広げていけるよう取り組んでいきます。
8	④ 2020東京オリンピック・パラリンピックを私たちの力で盛り上げていこう	・様々な人が使いやすい信号機や歩道橋の設置について	市民局	地域安全課【信号機】	◇	信号機の視覚障害者用付加装置については、千葉県警察が視覚障害者団体等の要望により場所を選定して整備していますので、市としても、要望が実現するよう千葉県警察に対して働き掛けていきます。
9		・ニンジンを使ったクッキーの作り方の紹介について	建設局	土木保全課【歩道橋】	◎	JR海浜幕張駅南口のスカイウェイデッキにエレベーター・エスカレーターを設置します。また、利用者の少ない歩道橋について、利用している地元の方や学校との話し合いで、条件が整った場合には撤去します。
			経済農政局	農政部農政課	◇	ニンジンを含め、地域の農作物を活用した6次産業化の取り組みを支援しています。また、千葉市の農産物を知ってもらうようクッキーの作り方の紹介についても検討します。
10	⑤ 豊かな緑ときれいな水辺のある街にしていこう	・海辺のイベントや施設を充実させる取組について	都市局	美浜公園緑地事務所【海辺のイベント】	○	検見川ビーチフェスタはこれまで近隣のコンビニや駅、病院等へ周知していましたが、今後は小・中学校へも周知します。
11			公園管理課	○	稲毛海浜公園のリニューアルでは、現在、既存施設の改修や新たに設置する施設の詳細などについて、民間事業者と協議を進めております。	
12		・サイクリングコースを整備を整備、充実する取組について	都市局	花見川公園緑地事務所 美浜公園緑地事務所	○	今後、サイクリングコースの舗装の修繕や、古くなったトイレの交換などを順次進めていきます。
13		・千葉市の緑と海の新キャラクターの提案について	都市局	公園緑地部緑政課	☆	花のあふれるシンボルキャラクター「ちはなちゃん」を広く知ってもらうように活動します。(H29年度、ちはなちゃんの着ぐるみを一体を新規制作予定)
14	海辺活性化推進課		◇	副市長答弁のとおり、今回ご提案いただいた新キャラクターについて、まずは学校等で広めていただきながら、活動を展開していただきたいと思います。		
15	⑥ 美しく、みんなが楽しめる街にしていこう	・千葉市を美しい街にするために、公園やモノレール、パッカー車をきれいに装飾する取組について	都市局	公園建設課【公園】	○	稲毛区轟町一丁目で新しく作る身近な公園において、市の魅力をPRする取り組みとして、ちはなちゃんをデザインに取り入れた公園施設を設置します。
16			都市局	交通政策課【モノレール】	◇	車体ラッピングは広告として販売しています。なお、デザインについては、都市景観上の観点から、基準を設けて審査しています。
17		環境局	廃棄物対策課【パッカー車】	◎	平成19年度より焼却ごみ削減の取り組みを広く周知するため、市内小学生の絵画や千葉大学大学院学生がデザインしたイラストをパッカー車にラッピングしており、現在市所有のパッカー車14台中9台のラッピングパッカー車が活動しております。今後、ラッピングパッカー車を活用したより効果的な啓発方法を他都市の事例を調査・研究をすとともに、検討してまいります。	
18		・千葉市の観光を案内するために、スマートフォンを活用する取組について	経済農政局	観光プロモーション課	☆	観光体験プラン「千葉あそび」ではスマートフォンでの申し込みのできる環境を整えており、今後情報発信などにおけるツールとして状況の応じた活用を考えてまいります。
19	⑦ 豊かな伝統や文化、歴史をもっと広めていこう	・モノレールを活用して千葉市の伝統、文化、歴史を広めていく取組について	都市局	交通政策課	◎	加曽利貝塚が特別史跡に指定されたことにともない、記念切符を発売しました。
20		・千葉市の食材を使用した弁当をつくる取組について	経済農政局	農政課	◇	こども企画課のこどもの参画事業の一環でワークショップを開催し、期間限定で万葉軒とかそりーぬ弁当を販売しました。